

なんぶ メール

Nanbu-Mail



vol.11

2015.10

Autumn

特集1

2ページ

誌上市民公開講座

大腸がんの 発見から治療まで

- ◆手術治療と抗がん剤治療
- ◆内視鏡診断と内視鏡治療

特集2 8ページ

いざという時のために

～災害拠点病院としての取り組み～

南部病院の 理念

私たちは、医療の質の向上をめざし、常に努力します
 私たちは、患者さんの人格、意志を尊重します
 私たちは、地域の要望に対応した医療・保健・福祉サービスの充実を図ります
 私たちは、互いに信頼し、感謝する心で働きます

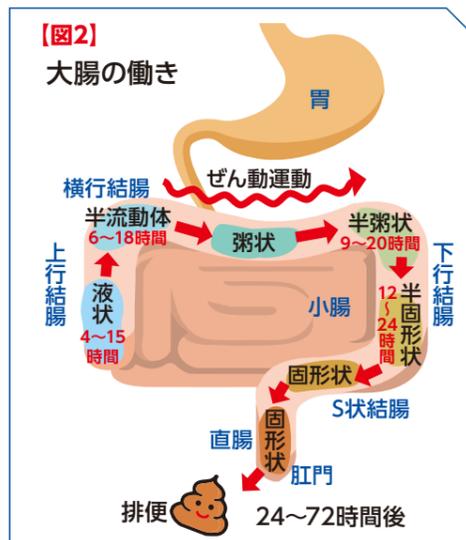
南部病院の 基本方針

良質な地域医療、救急医療による地域への貢献
 他の医療機関との密接な連携と、患者さん中心の医療の実践
 医療・保健・福祉サービスの総合的な提供
 地域医療関係者及び職員の相互研鑽



大腸がん の発見から治療まで

6月6日神奈川県立地球市民かながわプラザで開催された市民公開講座「大腸がんの発見から治療まで」の講演内容を抜粋してご紹介します。はじめに福島忠男外科主任部長が「手術治療と抗がん剤治療について」、その後、所知加子消化器内科副部長が「内視鏡診断と内視鏡治療について」、それぞれ解説します。



【図3】 どんな人が大腸がんにかかりやすい？

- 喫煙者
- 肥満
- 赤肉をよく食べる
- 加工肉をよく食べる

【図4】 大腸がんの治療

早期がん	進行がん
0期 I期	I期(深部浸潤) II期 III期 IV期
内視鏡的摘除	
手術(外科)	開腹・腹腔鏡
	化学療法(抗がん剤治療)
	放射線治療
	対処療法

大腸がんは治る可能性の高いがんです。大腸がんと言われたらぜひかかりつけの先生と相談してください。当院では紹介外来制をとらせていただいておりますので、当院受診の際は紹介状の持参をお願いいたします。

大腸がんの原因と予防
大腸がんには遺伝と関係するタイプがあります。全体の5%程度ですが、「家族性大腸腺腫症」と「遺伝性非ポリポー性大腸がん」があり、他のがんにはあまり見られない特徴です。他のほとんどの大腸がんは生活習慣病の原因となる肥満が原因になりやすいと言われています。食生活では、飲酒や牛・豚・羊等の赤肉、ベーコン・ハム・ソーセージといった加工肉などが危険因子です。タバコは確実な大腸がんの予防には適度な運動がよいとされています。運動不足になりがち

物は、大腸のぜん動運動によって移動しながら、腸内細菌による腐敗と発酵、水分吸収を経て便が作られます。便の存在する大腸の場所により水様からカユ状、固形まで変化します。(図2)

大腸がんの治療
大腸がんの治療方法は、病気の進行度合によって決まります。早い時期にがんが発見されれば内視鏡で治療できます。がんが進行している場合は、手術による治療や抗がん剤治療、放射線治療となります。(図4)最近では手術療法や抗がん剤治療が発達し、

な人は、通勤や買い物といった日常生活の中で歩くのもよい手段です。大腸がんは治る可能性の高いがんです。1次検査として大腸がん検診(便潜血検査)を受け早期発見することで死亡率は下がります。40歳を過ぎたら検診を年1回は受けましょう。大腸内視鏡検査を怖がったり、がんが見つかるのを恐れたりして2次検診を受けないのは賢明ではありません。検診に引っかけたらよいチャンスと考え、すすんで2次検診を受けようようにしましょう。

大腸がんは治りやすい病気となりました。以前の手術では、開腹手術で20cm以上の傷になりましたが、最近の腹腔鏡手術では5cm程度の傷で済みます。南部病院での大腸がん手術の約70%は腹腔鏡補助下で行われています。抗がん剤治療には、がん細胞を死滅させる働きやがんの進行するスピードを遅らせる働きがありますが、正常

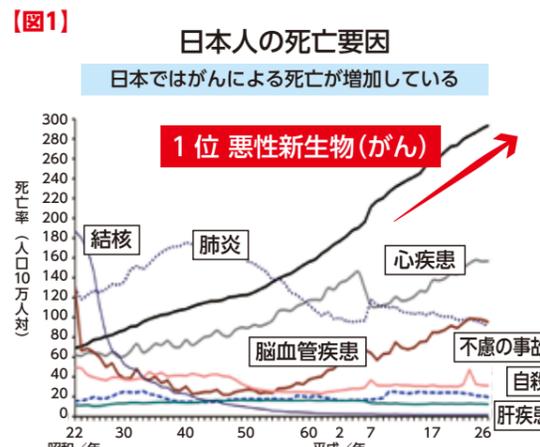


腹腔鏡手術の様子

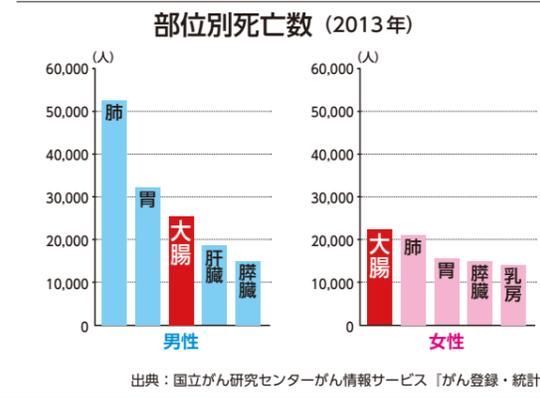
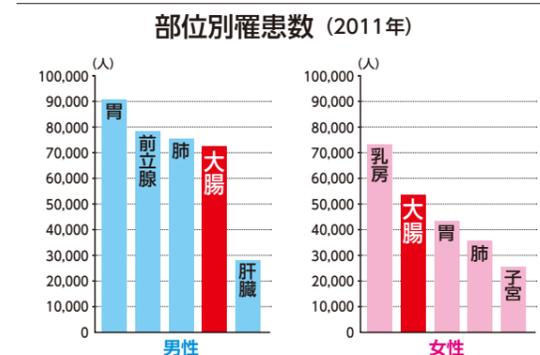
まとめ
南部病院は他院と比較すると、消化器内科と消化器外科の体制が充実しています。消化器内視鏡専門医、指導医が消化器内科で6名、外科で3名在籍しています。また全国で1,000名程度、神奈川県で100名程度しかいない内視鏡外科技術認定医が外科には3名在籍しています。他の病院では、開腹や腹腔鏡補助下などの外科手術になってしまうような大腸がんでも、当院では手術はせず、内科で内視鏡を使用してがんを治療することもしばしばあります。大腸がんは治る可能性の高いがんです。大腸がんと言われたらぜひかかりつけの先生と相談してください。当院では紹介外来制をとらせていただいておりますので、当院受診の際は紹介状の持参をお願いいたします。



抗がん剤治療を行う外来化学療法室



注:1)平成6-7年の心疾患の低下は、死亡診断書(死体検案書)(平成7年1月施行)において「死亡の原因欄には、疾患の終末期の状態としての心不全、呼吸不全等は書かないでください」という注意書きの施行前からの周知の影響によるものと考えられる。
注:2)平成7年の脳血管疾患の上昇の主な要因はICD-10(平成7年1月適用)による原死因選択ルールの明確化によるものと考えられる。



出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」

最近、俳優の今井雅之さんが大腸がんで亡くなったことは皆さんの記憶に鮮明に残っているでしょう。他にも坂口良子さんや原田芳雄さん、オードリー・ヘップバーンさんが大腸がんで亡くなっています。一方、俳優の渡哲也さん、石坂浩二さん、藤子不二雄(A)さん

ジャーナリストの鳥越俊太郎さん、ジャイアンツのエースだった堀内恒夫さんは病気を克服し、現在でも活躍しています。日本人の約2人に1人はがんで亡くなっています。大腸がんは近年増え続け、男性のがんの死因は肺が

手術治療と 抗がん剤治療に ついて



講演

1

外科主任部長 福島忠男

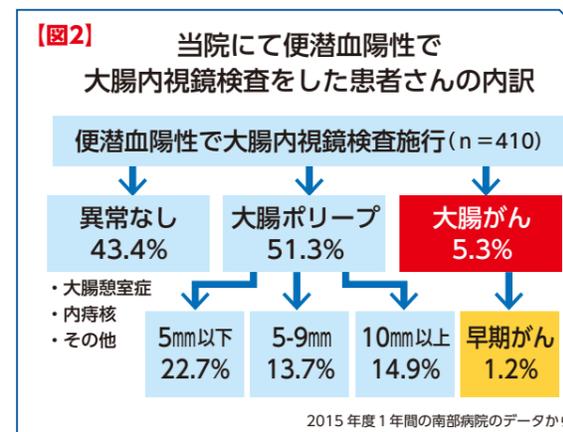
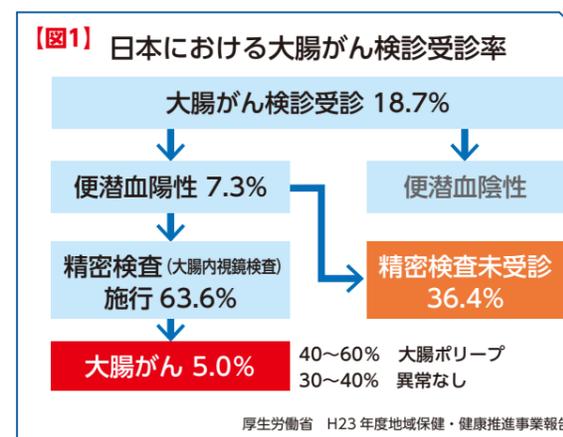
大腸の働きについて
人が口から摂取した食べ物は、食道・胃・小腸・大腸を経由して便として体外へ排出されます。大腸のうち最初の約1.8mは結腸といわれます。最後の約15cmの部分は直腸と肛門管です。便の中身の内容は食べカスはおよそ5%しかありません。水分が60%を占め、ついで腸壁細胞の死骸が15%、20%、細菌類の死骸が10%、15%です。大腸に届いた食べ

内視鏡診断と 内視鏡治療について



厚生労働省が発表した2013年の悪性新生物の部位別死亡数において、男性は大腸がんが3位、女性では大腸がんが1位と大腸がんで亡くなる人が多くなっている中、大腸

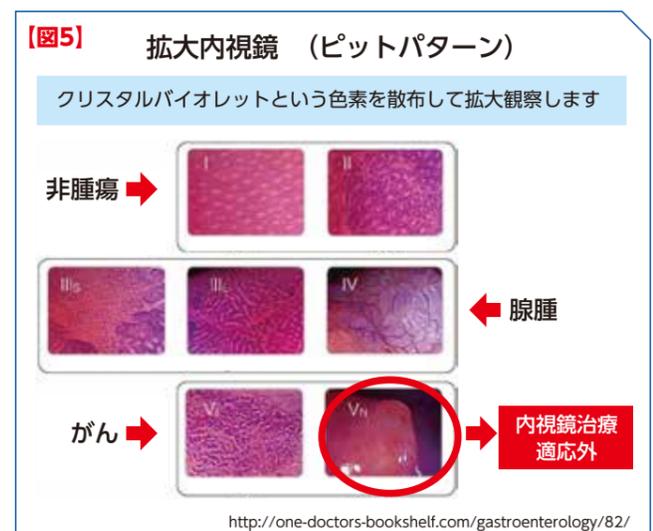
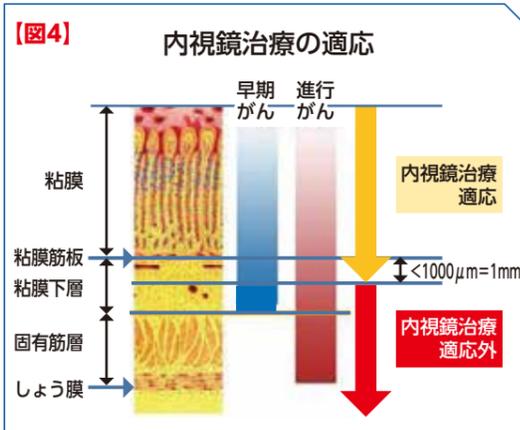
がん検診を受けることで大腸がんの死亡率が低下すると言われています。今回、大腸がん検診から精密検査（大腸内視鏡検査）、さらに内視鏡治療について説明いたします。



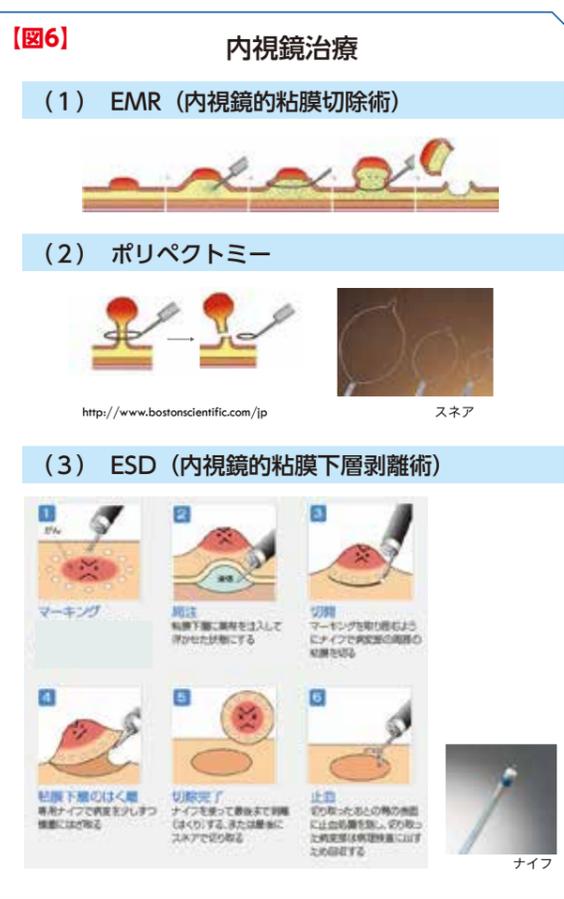
【図3】大腸ポリープの大きさによる大腸がんの頻度

大腸ポリープの大きさ	大腸がんの頻度 (%)
5 mm 未満	0.6%
5-9 mm	7%
10-19 mm	24.5%
20 mm 以上	35.8%

大阪府立成人病センターのデータより



できます(図5)。内視鏡治療は、主に①EMR(内視鏡的粘膜切除術)、②ポリペクトミー、③ESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)、という3つの方法があり(図6)、病変の大きさや深さにより治療法を決めています。EMRとポリペクトミーは、内視鏡の先端からスネアという金属の輪っかを出し、それを病変にかけて通電して切除する方法で、入院治療1泊2日で行っています。さらにESDはナイフという道具を用いて病変を少



TOPIC

痛みが少ない大腸カプセル内視鏡検査

2014年1月に大腸カプセル内視鏡も保険適応となりました。通常の内視鏡が奥まで入らない方が対象で、内視鏡を挿入する痛みがなく、奥まで入らなかった人にとっては奥まで調べられたという安心感が得られるよい検査です。一方、下剤(腸管洗浄剤)を通常内視鏡検査の2から3倍(約5から7リットル)飲む必要があること、またすべての病変が指摘できるわけではないこと、さらにポリープが見つかったもカプセル内視鏡で治療はできないため再度内視鏡を肛門から入れる必要があることなどがあり、通常内視鏡が行える方は通常内視鏡で検査を行っているのが現状です。

大腸カプセル検査

H26年1月に大腸カプセル検査も保険収載されました。

1秒間に4~35枚
約10時間まで撮影可能

約20万枚の画像を読影

まとめ

大腸内視鏡検査に対して恐怖感

しずつはがしていく(剥離する)治療で、2012年4月から保険適応となりました。ESDはEMRやポリペクトミーより時間がかかりますが、入院期間も4泊5日と長くなりますが、大きな病変でも一括で切除することが可能となり、内視鏡で治療できる病変が飛躍的に多くなりました。

を持っている方も多くいらっしゃると思いますが、大腸がんであっても早期で見えれば内視鏡治療で治療することも可能です。まずは検診を受けていただき、陽性だったら当院で紹介状を持って受診していただければ検査から治療まで責任をもって対応いたします。外科治療が必要な状態の場合にも外科医師と連携して治療を行っておりますのでご安心ください。

大腸がん検診・精密検査 (大腸内視鏡検査)

大腸がん検診として40歳から便潜血検査2回法を行うことが推奨されています。しかし厚生労働省が発表した2011年の報告(図1)では、大腸がん検診の受診率は全国で18.7%、5人に1人しか受けていないのが現状で便潜血検査が陽性となっても精密検査(大腸内視鏡検査)を受けている人が約6割にとどまっています。大腸内視鏡検査を受けた人のうち約5%が大腸がんが見つかり、40~60%の人にポリープが見つかります(図2)。また、(図3)に示されているように大腸ポリープも大きくなると大腸がんの頻度が高くなるため治療の対象となります。

内視鏡治療の適応と 実際の診断・治療

大腸がんでもがんが粘膜の中にとどまっている、または粘膜下層の浅い部分(1mm)までにとどまっていれば、リンパ節転移の危険性がほとんどなく、内視鏡治療によってがんが治療するとされています(図4)。そのため、大腸ポリープや早期大腸がんが見つかった場合、内視鏡検査の際に大きさを測り、がんの顔つき(表面構造)を観察して、内視鏡治療ができるかどうかを判断します。拡大機能が内蔵されている内視鏡を用いて、特殊な色素(クリスタルバイオレット)で病変を染色した後、病変表面の模様パターン(ピットパターン)を観察することで病変の性質や深さを診断

生活に役立つ
まめ知識

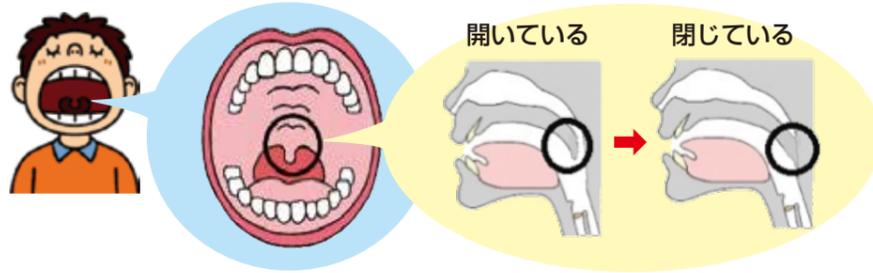
『話す・食べる』を助ける、
縁の下の力持ち(軟口蓋)

『話す・食べる』ときくと舌や歯を連想されると思いますが、軟口蓋(なんこうがい)という部分があることをご存知でしょうか。軟口蓋とは、一般に『のどちんこ』と言われている辺りのことを言います。一見、なんの役割もなさそうですが、実はとても重要な役割が2つあります。

1つは話す時。ことばを言おうとすると、軟口蓋はグイッと持ち上がって、咽頭壁(いんとうへき)という、のどの壁にピタリとくっつきます。こうすることで、息が鼻へ抜けてしまうことを防ぎ、きれいな発音を作る助けをします。もう1つは食べる時。飲み込むときも同様にのどの壁にくっつきます。こうすることで、食べ物を食道へ送り込む圧力を作り出し、食べ物の鼻への逆流も防いでくれるのです。

こうして軟口蓋は、人知れず『話す・食べる』をサポートしてくれているのです。

(言語聴覚士 今井 典子)



採血室でのぎもん

「私の血って黒くない!？」

採血された血液を見て思わず「黒い!」と驚かれる方も多いです。ケガをした時にしみ出る血は鮮やかな赤色なのに、おなじ血なのになぜでしょう。



血液は、動脈を流れる動脈血と静脈を流れる静脈血です。血の中の赤血球には鉄イオンが多く含まれる“ヘモグロビン”と呼ばれるものがあり、このヘモグロビンが酸素を全身に運ぶのです。酸素を運んでいる動脈血は赤く、体の器官を巡り酸素を失った静脈血は赤黒く変化します。そうです、一般的な検査のために行う採血は静脈から採っているのが赤黒いのです。どの方も静脈血は赤黒い色なので、ご心配なさらないでください。

ちなみに、キズから染み出る血が赤いのは、大気中の酸素と結び付いてしまうためいつも赤いのです。

(臨床検査技師 新宮 千恵美)

熟したバナナを食べると
免疫力がUP!!

バナナが熟してくると甘い香りが強くなり、皮に茶色の斑点が出てきます。この斑点をシュガースポット(甘い目印)といいます。糖度が増えて甘くなるだけでなく、免疫効果が高くなると言われています。それはファイトケミカル^{*}の1種であるオイゲノールが豊富に含まれているからです。オイゲノールはバナナの香り成分で、免疫細胞の数を増やしたり、免疫細胞を活性化したりしてその働きを高めます。シュガースポットのあるバナナとそうでないバナナとは免疫増強効果が8倍も違うそうです。当院は熟したバナナを入院食で提供しています。家庭では1日1~2本までを目安に摂取しましょう。食べ過ぎは肥満につながるので禁物です。



(管理栄養士 志田 綾子)

^{*}植物に含まれる色や香り、辛みや苦みなどの成分で、第6の栄養素といわれる食物繊維に続き、第7の栄養素として注目されています。

内視鏡室
リニューアルオープン!

2015年4月に当院の内視鏡室がリニューアルオープンしました。検査室も3部屋から4部屋に増え、さらに多くの検査を行うことができるようになりました。また、内視鏡機器もすべて最新のものを取りそろえたため、画像もきれいで診断の精度もさらに高くなりました。内視鏡自体もやわらかいもの、硬いもの、太いものから細いもの、拡大機能がついているもの、など各種取り揃えていて、検査や処置の目的、内容、患者さんの体格、状態などに合わせて使い分けています。また安心して楽に検査が受けられるよう鎮痛剤を使用することも可能で、検査後ゆっくり休んでいただけるリカバリールームも新設しました。すべての患者さんに安心・安楽に、かつ精度の高い診断・治療を受けていただけるよう、新しい環境で日々努力しております。内視鏡検査・治療で当院をご利用される場合、まずはかかりつけの先生にご相談ください。



大腸内視鏡検査の流れをご紹介します

前日までの準備【検査までの注意事項】

検査2~3日前…消化の良いものを少なめに食べて、繊維の多い食事はとらないようにします。

前日…夜9時以降の食事はできません、夜に下剤を内服します。

※少々の水分摂取や常用されているお薬の服用については担当医の指示に従ってください。

検査前

大腸をきれいにするため朝6時から2Lの経口腸管洗浄剤(下剤)を2時間かけて飲みます。便が黄色の水様便になるまで何度かトイレに通います。



洗浄剤を飲んでしっかり腸をきれいにしておかないと見落としの原因になります

これがカメラです



検査

Step1 検査着に着替えます。

Step2 痛み止めを希望される方は心電図モニター等を装着し、点滴で鎮痛剤の投与を行います。

Step3 お尻からカメラを入れて1.5mほどある腸の中を奥まで挿入し、観察するために空気やCO₂を送って腸を膨らませます。(従来の空気送気と比べCO₂送気はお腹の張りを軽くできます。)

また、内視鏡挿入や観察が行ないやすいよう、適宜身体の向きを変えていただきます。

検査時には看護師が付き添い声掛けを行い、撮影している内視鏡画面を一緒に見ることもできます。数十分で検査は終了です。

検査後

リカバリールームでゆっくり休んでから、お帰り下さい。検査当日は安静を保ちましょう。検査結果は後日、担当医師からお話します。



おつかれさまでした!

【図2】 医療機関ごとの役割



より専門的な災害医療の提供を目指して ～DMAT～



ヘリコプターを使用しての患者搬送訓練の様子



南部病院 DMATのメンバー 医師1名、看護師2名、業務調整員2名

災害拠点病院の活動は必ずしもその地域だけではなく、たとえば東日本大震災のように遠方で災害が発生した際にも活動できるよう、災害医療のスペシャリストであるDMAT(ディーマツト: Disaster_Medical_Assistance_Team)と呼ばれるチームが院内に配置されています。そのチームは災害が発生して48時間以内の超急性期の医療を主に担当し、365日24時間被災地へ派遣できるように日頃より専門的な訓練を実施しています。最近では、7月23日(木)に港南区の場外離着陸場である日野中央公園でヘリコプターを使用した患者搬送訓練が行われ、港南消防署と当院DMATのメンバーが参加しました。訓練の第1ステージでは、区内病院から県外医療機関へ傷病者を搬送し、第2ステージでは県外医療機関から搬送されてきた重傷患者を救急車に収容しました。また、実際にヘリコプターを使用する際の注意事項や搬送手順を救急隊と確認しました。

横浜は30年以内に大規模地震が発生する確率が78%と、全国で一番高くなっています。そのため、災害拠点病院としての使命を果たせるように職員は日々訓練等を重ね、いつ発生するかわからない災害に備えています。

いざという時のために

特集 ②

災害拠点病院としての取り組み

災害拠点病院とは

災害拠点病院は、災害時において地域の医療機関を支援する機能を有する病院で、重症・重篤な傷病者を受入れるなど、災害時の医療救護活動において中心的な役割を担う病院として位置づけられています。厚生労働省の基準では、地域の災害拠点病院については、原則として、二次保健医療圏ごとに1か所となつていますが、神奈川県の場合、人口や地域性を考慮し、複数の病院を確保することとしており、現在33か所の病院が指定されています。当院は、平成10年3月20日に災害拠点病院の指定を受けています。

災害拠点病院の主な機能としては

【図1】 災害拠点病院の主な機能

- ◆救命医療を行うための高度診療機能
- ◆被災地からの重症傷病者の受入れ機能
- ◆傷病者の広域後方搬送への対応機能
- ◆医療救護班の派遣機能
- ◆地域医療機関への応急用医療資機材の貸出し機能

図1のとおりですが、当院は拠点病院のことでなく、その地域全体をサポートする役割もあります。

南部病院の役割は重症患者さんの受け入れです

災害拠点病院の機能の中にもありますが、災害が発生した際には、重症患者さんの受け入れが最大の使命となります。また災害時には、災害拠点病院以外にも災害時救急病院が地域ごとであり、その病院と連携を密に取りながら、一人でも多くの傷病者の命を救えるように活動していきます。このように、災害時にはそれぞれの病院には各役割が決められており、図2のように災害拠点病院であ

る当院は重症患者さんを担当することになります。

傷害の程度に応じて医療機関を選択

負傷者がどの重症度に該当するかについては、まず、「歩ける」のかが目安になります。もし歩けるのであれば、災害時においては、「軽症」となり診療所または医療救護隊活動場所で治療を受けていただきます。それ以外で生命に危険がある場合については、災害拠点病院が治療を行い、すぐに治療を実施しなくても生命に危険がない場合については、災害時救急病院で治療を受けていただきます。

Topics

第5回ブラックジャックセミナー 港南区内中学生が 先端医療技術を体験 将来の夢は医師！



8月15日(土)外科に関する様々な先端医療技術を体験するブラックジャックセミナーが開催され、第5回となる今年は多数の応募の中から抽選で選ばれた中学生29名が参加しました。

開会式で今田院長が歓迎の挨拶、整形外科の齋藤先生が医師の仕事や働き方について話し、仕事への理解を深めてもらいました。その後、超音波メス体験、手術縫合体験、腹腔鏡体験などの技術を外科系医師がレクチャーし、参加者は説明を受けて真剣に課題に取り組みました。今年は初めて前立腺がんの治療などに適用されるロボット手術の体験が行なわれ、シミュレータの接眼部を覗き込んで

の慣れない操作に戸惑いながらも親指と中指で器用に操作をして腫瘍に見立てた部位の切除を行いました。

もともと医師に興味があるという参加者が多く、「将来、外科ではなく内科医になりたいと考えていましたが今日のセミナーで外科の魅力にも気づき、外科医という選択肢も加わりました。」などセミナーを通じて外科医の仕事に興味を持ったという感想も多く聞かれました。最後に今田院長から一人ひとりに未来の医師認定書が手渡され、セミナーを終えました。

当院自衛消防隊が 「港南区消防操法技術訓練会」 に参加しました

自主防災意識・チームワークの高まりを実感



初期消火操作法で
優秀賞を獲得しました！

9月2日(水)午後2時から区内の各事業所が組織する「港南区自衛消防隊連絡協議会(事務局:港南消防署内)」主催の『消防操作法技術訓練会』が、上大岡近くの自動車学校で開催されました。

朝からの激しい雨で開催が心配されましたが、開始時間が近付くにつれて雲も薄れ、次第に青空となり蒸し暑さと会場の熱気の中で訓練会は行われました。

南部病院は、ロープによる結索及び水消火器による初期消火の「初期消火操法(女性の部)」に地域医療連携室の金本さん、「屋内消火栓操法(男性女性混成の部)」に中央放射線部・渡辺さん、福祉医療相談室・田上さん、中央検査部・松本さん、地域医療連携室・金本さんが参加し、初期消火操作法の部で優秀賞を獲得し、屋内消火操法(4人一組になり消火栓からホースを引出し、火元まで運び消火する一連の消火操作)の部では9団体中惜しくも第6位の結果を残しました。

この訓練会は、日頃、区内の各事業所で取り組んでいる

自衛消防隊の消火技術を披露することにより、相互に研鑽して防災に関する知識と技術を習得し、さらに各事業所の健全な発展と公共の福祉に寄与することを目的に開催され、当院も毎年参加しています。

今夏の酷暑の中、参加者は7月から業務終了後の練習に励んできました。先輩の指導や激励もあり、練習と訓練会を通して自主防災意識が高まっただけではなく、チームワークもアップしました。

済生会横浜市南部病院では、患者さんの健康と安心を、地域連携登録医及び病院の医師が、一緒に見守っていきます。

地域連携医療機関のご紹介

磯子区 洋光台ひろ内科クリニック

内科 消化器内科
循環器内科 内分泌内科

平成24年9月にJR根岸線「洋光台」駅前(ピーコックストア2階)に開院して、内科・消化器内科・循環器内科・内分泌内科の診療を行っております。また各種健康診断・がん検診を行っており、胃がん検診は経鼻内視鏡での検査を受けられます。地域の皆様の「かかりつけ医」として患者様のお話しを丁寧にお聞きし、消化器内科が専門の院長と循環器内科・内分泌内科が専門の副院長で幅広い診療を行っております。「調子が悪いけれど何科を受診したらよいかしら?」「疲れが取れないのは病気かしら?」などと病院を受診すべきかどうか悩まれている方でもご相談ください。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	/	○	○	△	/
15:00~18:00	○	○	/	○	○	/	/

△…土曜日9:00~13:00
【休診日】土曜日午後、水曜日、日曜日・祝日



院長
いけだ ひろこ
池田 弘子先生

副院長
いけだ ゆきひろ
池田 友紀博先生



〒235-0045 横浜市磯子区洋光台3-13-1 ピーコックストア2階 ☎045-836-3777
URL <http://hiro-naika.com>

港南区 医療法人社団 光風会 善利クリニック

内科 小児科 皮膚科 消化器科 外科 肛門科

当院は、2003年に開院し、おかげさまで12年の年月がたちました。地域の「家庭医」として診療を行なっていますので、心配なことはどんなことでも相談してください。内科、小児科、皮膚科、消化器科、外科の分野を中心に診察し、診察予約システム「アイチケット」を導入して待ち時間の軽減を図っています。症状に合わせて、治療方針もご納得いただけるまで説明します。必要であれば各専門医、病院を紹介いたします。内科では、苦痛の少ない「経鼻上部消化管内視鏡(胃力メラ)」も行っていきますので、ご相談ください。

●内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	○	○	/	○	○	○	/
15:00~19:00	○	△	/	○	○	/	/

△…14:00~17:00 【休診日】土曜日午後、水曜日、日曜日・祝日

●皮膚科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	○	○	/	○	○	○	/
15:00~19:00	/	△	/	○	/	/	/

△…14:00~17:00 【休診日】月・金・土曜日午後、水曜日、日曜日・祝日



理事長
ぜんり もとみ
善利 元臣先生

院長
ぜんり あきこ
善利 晶子先生



〒234-0056 横浜市港南区野庭町146-1 ☎045-849-1080
URL <http://www.zenri-clinic.com>

Information

イベント情報 10月・11月・12月

★南部病院開催のイベント お問い合わせ TEL 045-832-1111(代)

心肺蘇生講習会

みなさんの目の前で人が倒れたら
あなたはそこに何ができますか?

日時 10月15日(木)、11月19日(木)、12月17日(木)
午前11時30分～

場所 南部病院1階待合ホール正面玄関横 入院受付前付近
講師 救急診療科 主任部長 豊田 洋



洋光台男声合唱団

南部病院コンサート 場所 南部病院1階待合ホール

第150回「洋光台男声合唱団」(男声合唱)

日時 11月21日(土) 午後2時～3時

出演 洋光台男声合唱団の皆さん



ラズベリーグループ

第151回「ラズベリーグループ」(楽器の演奏&歌)

日時 12月5日(土) 午後2時～3時 出演 ラズベリーグループの皆さん

★横浜市港南台地域ケアプラザ開催のイベント

お問い合わせ TEL 045-834-3141 場所 港南台地域ケアプラザ多目的ホール

南部病院健康教室

「胃がんの予防について～診断から最新治療まで～」

日時 11月7日(土) 午後2時～3時30分

講師 南部病院 消化器内科主任部長 川名 一朗

内容 胃がん撲滅にむかって、もっとも重要になるピロリ菌感染の診断と治療のお話

定員 先着50名

歯のほのほの相談室特別版

「健口寿命を維持するために～ロコモとの意外な関係～」

日時 11月14日(土) 午後2時～4時

講師 南部病院 歯科衛生士

内容 お口の役割や噛むことの大切さの講義と

噛む噛むチェックガムや健口体操の体験

定員 先着20名



AEDと心臓マッサージの講習会

日時 11月7日(土)・12月5日(土) 午前11時30分～12時30分

講師 南部病院 救急診療科

内容 AED操作と心臓マッサージの実技演習 定員 先着10名

ケアプラフェスタ2015

【第1弾】 日時 10月13日(火) 午前10時～午後5時

会場 港南台バース ドゥファッションプラザ

内容 パネル写真展、スライドショー「ケアプラザ」

「港南の歴史」、ケアプラ劇場「認知症について」

「振り込め詐欺防止啓発」、民謡舞踊、コーラス等

【第2弾】 日時 10月17日(土) 午前10時～午後4時

会場 港南台地域ケアプラザ

内容 記念講演「タウンカフェ・プレイパーク10年のあゆみ」、

JA横浜「花と野菜販売」、フリーマーケット、

ランチコーナー、港南福祉ホーム、

かるがもの家「製品販売」等

また、特集2では災害拠点病院である南部病院の役割をご紹介しています。当院は重症患者さんを受け入れるのが役割で、傷者の傷害の程度に応じて地域の病院、診療所、医療救護隊ごとに役割を分担していることを説明しています。病院職員は日々院内外で訓練を積み重ね、いつ発生するかわからない地震災害等に備えています。

★南部病院市民公開講座★ 運動して治そう糖尿病

日時 12月12日(土) 午後2時～4時(開場:午後1時30分)

場所 磯子区役所7階会議室(JR磯子駅下車徒歩3分)

患者講話 マラソンと1型糖尿病～できないことはない～

講演1 誰でもできる簡単運動療法(予定)
講師 運動療法士

講演2 糖尿病は生活習慣病?
～色々な糖尿病を知ろう～

講師 南部病院糖尿病・内分泌内科
医長 長田 潤

定員 100人(先着順)

申込方法 会場に直接ご来場ください

お問い合わせ 南部病院 地域医療連携室
TEL 045-832-1111(代)



入場
無料

★横浜市能見台地域ケアプラザ
開催のイベント

お問い合わせ TEL045-787-0991

場所 能見台地域ケアプラザ多目的ホール

医療講座

手・足のしびれ、腰やヒザの痛み

日時 11月18日(水) 午後3時～4時30分

講師 済生会若草病院整形外科部長兼

副診療部長 大庭 英雄

定員 40名

★横浜市六浦地域ケアプラザ
開催のイベント

お問い合わせ TEL045-786-8801

場所 六浦地域ケアプラザ多目的ホール

医療講座

脳卒中の診断と治療について

日時 11月24日(火) 午後2時～3時30分

講師 済生会若草病院副院長兼

回復期リハビリテーションセンター長 中村 恒夫

定員 40名

編集後記

秋は食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋と言われ、涼しくなって夏の暑さから体が回復し、元気を取り戻せる季節ではないでしょうか。食欲の秋と言えは代表的な食べ物である「さんま」は日本近海の海流の変化や公海で外国の大型漁船が大量にさんまを獲ってしまったため、漁獲量が激減しているそうです。値段が高くなってしまうなかなか口に入らないかもしれませんで、今月の「なんぶメール」は特集1で「大腸がんの発見から治療まで」を外科の福島主任部長と消化器内科所副部長が市民公開講座で講演した内容をわかりやすく解説していますので、お読みいただき皆様の健康管理にお役立てください。

なんぶ
メール

vol.11 2015.10
Autumn

表紙写真/紅葉(長野県富士見町)
【撮影】経営企画課 徳増吉廣

社会福祉法人 済生会横浜市南部病院

〒234-0054 横浜市港南区港南台3-2-10 TEL:045-832-1111(代表) FAX:045-832-8335

【発行人】院長 今田敏夫 【編集】南部病院広報委員会 【平成27年10月発行】